【資料２】

「祈りのモニュメント」の整備状況について

１　整備の趣旨

東日本大震災の犠牲者の追悼と、震災の記憶を決して風化させることなく未来への教訓とする象徴的な場として、復興した街並みと海を望むみなと公園内に、祈りのモニュメント、津波伝承碑、東日本大震災犠牲者芳名板を設置するものである。

２　整備の内容

⑴　請負業者（公募型プロポーザル方式により決定）

匠建設・五葉建築設計事務所・サイト共同提案体

⑵　工期

令和５年８月 29 日～令和６年２月 26 日

⑶　設置する構造物（別紙イメージ図参照）

・　祈りのモニュメント

海を見ながら祈ることができるようガラス素材を用いており、ガラスを支える十本の柱は大船渡市の十の町を意味し、市民みんなで未来を支え合う意志を表している。祈りのモニュメントには、東日本大震災津波の高さが刻まれている。

モニュメントメッセージ「未来へ祈る」は、書道家の津田静月氏が揮毫。

祈りのモニュメント隣には、設置する構造物や東日本大震災の概要を説明する説明板を設置する。

・　津波伝承碑

明治三陸地震、昭和三陸地震、チリ地震津波の高さが刻まれた津波伝承碑をスロープに設置し、それぞれが海面からの高さに位置することで、上りながら過去の津波の高さを体感できる。

・　犠牲者芳名板

スロープへ取り外し式の犠牲者芳名板を設置。遺族から意向確認できた 409 名の芳名を掲げる。

毎年３月 11 日を含めた一定期間の設置で、説明板に掲示する２次元コードによりスマートフォン上でも閲覧できる。

３　今後の予定

祈りのモニュメント除幕式及び東日本大震災犠牲者追悼式を開催。

・日時：令和６年３月 11 日　午後２時 25 分～

・会場：祈りのモニュメント前

式典は招待者のみで執り行い、式典終了後、一般献花とする。

「祈りのモニュメント」等みなと公園内配置図

【祈りのモニュメント】

【犠牲者芳名板】

【津波伝承碑】

【施設誘導サイン】

津波避難場所
Tsunami Evacuation Area
大船渡保育園園庭
750m
祈りのモニュメント
歩行者横断注意